おすすめの本

『「遊び」が子どもの能力を育てる』
樋口正春 編著(elf 出版)

さくら新聞

～笑顔de共育て～

令和７年６月１日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

月の主題：梅雨期を元気に
保育のねらい：
・暑さに慣れていく
・健康に配慮し梅雨期を快適に過ごす

＊育児講座のお知らせ＊

日 時：　７月５日（土）9:30～11:00
＊対面と ZOOM の併用開催

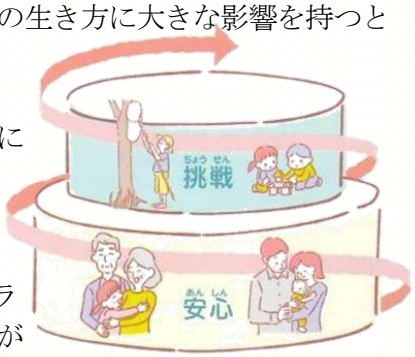
テーマ：　『「安心と挑戦の循環」から培われる子どもの発達
～子どものイヤイヤに上手に向き合うひみつ～』

講 師：　樋口　正春さん（社会福祉法人　高洲福祉会　理事長）

樋口正春さんのプロフィール

1947 年大阪生まれ。社会福祉法人高洲福祉会理事長。保育創造セミナー代表。株式会社 elf 代表取締役。ケーナ演奏家。毎年、全国で数多くの保育セミナーを開催、またドイツでの海外幼児教育研修を30年以上続けてきた。遊びの達人、こまの名人、けん玉名人として、子どもたちから慕われている。

こども家庭庁の提案する「はじめの 100 か月の育ちビジョン」では、乳児期に「安心と挑戦の循環」を通して培われた力が、幼児期から先、大人に至るまでの生き方に大きな影響を持つとうたわれています。



脳科学者の明和政子さんとの出会いをとおして、保育で大切にしてきたことは、脳科学的にもエビデンス（根拠）があることだとわかってきました。
なぜ、0 歳児クラスや 1 歳児クラスの子どもたちが、食べる順番がわかり、見とおしをもって生活することができるのか、子どものイヤイヤにどう向き合えば、大人のイライラが軽減され、子どもと上手に向き合えるのか、生きていく根っこを育む大切な今、家庭で工夫できることは何か、3 年ぶりに樋口理事長が育児講座で語ります。ぜひ、ご参加ください。

6月 行事予定

日	曜日	内容
3	火	身体計測（乳児）
4	水	身体計測（幼児）
10	火	おはなし会（幼児）
12	木	アートくらぶ（5 歳児クラス）
17	火	入園見学会
23	月	不審者対応訓練
26	木	どんぐり保護者会 16：00～17：30

・絵本貸出（全園児）
　貸出日：木曜日　返却日：月曜日
・ゲーム貸出（5 歳児クラス・在園児の兄姉）
　貸出：毎週(水)(木)(金)　返却：(火)

その行為 危険です！

降園時、大人から離れて、お子さんだけが玄関から走って、門からも抜け出してしまう姿が見られています。
玄関の前は公共の道路です。いつトラックや自家用車、バイクや自転車と衝突するともかぎりません。また、前庭に子どもだけで入り込んだり、花壇から飛び降りようとしたり、危険な行為が増えています。事故にあわないように、必ず、お子さんと一緒に降園されるよう、よろしくお願いいたします。

キッチン

文責　佐藤　志織

『食べる力』＝『生きる力』を育もう！

毎年６月は食育月間です。
乳幼児期は生きていく上で大切にしたい、『食べたい！』と思う気持ちを育て、食の体験を積み重ねて広げていく大事な時期です。
キッチンでは食べ物に興味や関心を持ち、好きな食べ物が増えていってほしいという思いで、毎日の食事作りをしています。食事の時間に食べている様子をみにいくと、どんぐり組の子どもたちから一緒に食べる大人と顔を見合わせ『美味しいね』の気持ちを共有する姿や、自分の食べたいものを指さして大人に伝えたり、食具を持って自分で食べる力をつけていく姿が逞しく、美味しく食べてくれてうれしくなと感じます。
子どもたちとその日のメニューや食材についての話をしたり、旬の食材の下処理、調理活動、栽培、伝統行事の食事、マナーについてなど、さまざまな食体験を通して『食べる力』をつけていってほしいと思います。

食育で育てたい　6つの「食べる力」

保育園での取り組みと
おうちでできるお手伝い紹介

心と身体の健康を維持できる

食事の大切さや楽しさを知っている

家族やと仲間と一緒に食べる楽しみを味わう

食べ物の選択や食事作りができる

やし組　よもぎ入りさつま芋もち作りの様子

さやとりの様子
（そらまめ・グリンピース）
子どもたちが「もっとやりたかった！」
と言ってくれました。

玉ねぎの皮むきは、
道具がいらず、乳児クラスの
お子さんでも楽しめる
お手伝いでおすすめです。

日本の食文化を理解し、伝えることができる

お子さんに**食具の配膳のお手伝い**を
お願いするのもいいですね。

食べ物やつくる人への、感謝の気持ちが持てる

やし組は２月末に味噌を仕込みました。
身近な調味料を作って食べる経験を通して、作り方を知り、出来上がりを待つ時間を知ることで、感謝して食べることができたらよいなと思います。

熟成の様子

６月のお楽しみランチ

＜おひる＞
・ふりかけご飯
・カレー風味のジュリエンヌスープ
・チーズハンバーグ
・ズッキーニと人参のソテー

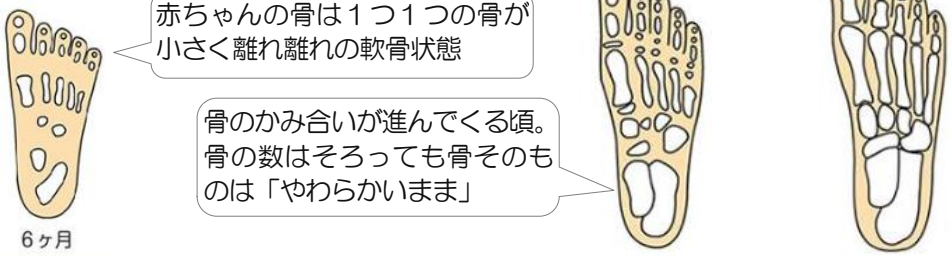
＜おやつ＞
・プラムジャムサンド
・牛乳

プラムジャムサンドはパンの重量の関係で乳児はカタツムリ、幼児はカエルの形になります。

靴のサイズ　合っていますか？

子どもの足はどんな足？

子どもの足は、大部分が柔らかく軟骨で形成されています。そのため、靴の形によっては足が変形してしまうほどです。この軟骨は、個人差はありますが一般的に17～18歳までに完全な骨へと成長します。



こども靴の1㎝大きめ＝大人靴の2cm大きめ

「子どもの足はすぐに大きくなるし、大きめでも大丈夫かな」と大きめの靴を選んでしまったことはありませんか？
こどもにとって１㎝大きめの靴は、大人に当てはめると2cm大きめの靴を履いているような状態です。3～4サイズも大きい靴を履いていることになり、歩きにくく疲れやすくなります。
また、大きめの靴はかかとが固定されず転びやすくなります。

靴のはき方

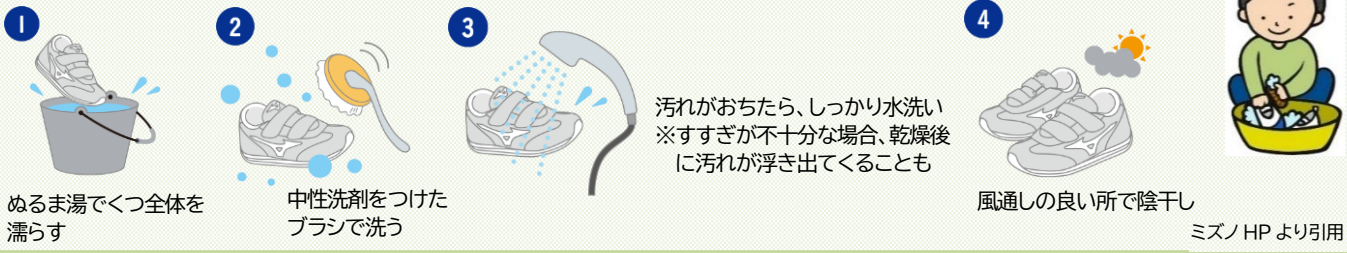
かかとをトントンと合わせ、ベルトでぎゅっと締めます。
足と靴がフィットし、転んでけがをすることが減るかもしれません。

はく時は、つま先トントンではなく、かかとトントンです。

かかとをぴったり合わせたらベルトをしっかりとめましょう。

くつのお手入れ

週末の靴洗いは負担が大きいと感じる方も多いのではないでしょうか？
しかし、幼児の足は大量に汗をかき、靴の中で雑菌が繁殖しやすい環境になります。
シューズはそのまま水洗いできるので、お手入れは意外と簡単です。お子さんと一緒に出来たらいいですね。



ミズノHPより引用

保健

文責　佐々木　優子

蒸し暑い季節になりました。熱中症を予防し、元気に遊べるようにご家庭でもしっかり休息の時間をとっていきましょう。

暑さの対策について

- 暑さが本格的になってきます。
- 園では、タープ・ミスト・水分補給・こまめな熱中症指数の測定などで熱中症の予防に努めていきます。
- 熱中症の予防には、ふだんの体調管理が必須です。
- 寝不足や下痢、食欲不振、風邪の治りかけの時は熱中症になりやすいので、無理をしないようにしましょう。

体調不良で休む時は・・

●コドモンで欠席のご連絡をいただく時、
なるべく詳しく教えていただくと
流行っている症状や疾患を把握できます。

【症状・病名】
病欠の理由を✓してください

【備考】
症状や経過を教えてください

●ご兄弟が体調不良でお休みの時は、
症状がないご兄弟にも病気が潜伏しているかもしれません。
特に乳児は免疫も未熟なので、二次感染の予防と体調維持のためにも、ご自宅でゆっくり過ごしていただけるようご協力をお願いいたします。

『笑顔で共育て』・SDGsの人類がこの地球で暮らし続けていくために・・・

くるくるリユース会 今年度も実施します

保育園内で誰かが着なくなった服や靴が、ちょうどぴったりの人のもとへ。くるくる巡回する会です

ご家庭で着なくなった子ども服や靴、タオル等持ってきていただき、集まったものを自由にお持ち帰りいただけます。

今年度も6月、10月、2月（コットシーツ、綿毛布のみ）を予定しています。

・回収期間　：6月10日（火）～18日（水）
玄関に回収箱を用意しますので入れてください

・お持ち帰り期間：6月24日（火）～7月4日（金）

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
		回収期間				
15	16	17	18	19	20	21
			最終日			
22	23	24	25	26	27	28
		お持ち	帰り期間			
29	30	7/1	2	3	4	5
					最終日	

6月10日から集めるもの

●子ども用衣類（夏服・冬服は問いません）

●子ども用外靴、上履き(まだ履くことができるもの)

＊これからの季節は雨の中や雨上がりに長靴を履いて園庭で遊ぶ機会が増えます
サイズが合わなくなった長靴を提供していただけると嬉しいです

●未使用又は未使用に近いタオル（バスタオルの大きさまで）

＊下着、靴下など今回は回収いたしません